

2013年11月20日(水曜日)発売の 「日本は世界で何番目? ①健康・福祉」に 救缶鳥が紹介されました。

ゲイシャ缶

サバのトマト煮の缶詰。ナイジェリアやガーナで、冷蔵庫や冷凍庫を持たない人の貴重なタンパク源として60年以上も親しまれ、アフリカの人々の健康を支えている。写真●川南フーズ

蚊取線香

インドネシアで販売されているベープ。蚊がうつす伝染病を防ぐ。アフリカなどを中心に世界約70カ国で販売。写真●フマキラー

ポカリスエット

東南アジアを中心に17カ国で販売。写真●大塚製薬

救缶鳥

日本のものが世界中で使われているね。すごい!

かんづめの中身はふんわりとしたパンで、宇宙食にもなった。3年の賞味期限のうち2年間を買った人が非常食として備蓄した後に、メーカーが回収して、義援物資として飢饉に苦しむ国々に送られる。東日本大震災のときも、被災地に届けられた。写真●パン・アキモト

紙オムツ

中国のスーパーにならぶ紙おむつ(マミーポコ)。約80カ国で販売。日本製は品質がよく人気がある。写真●ユニ・チャーム

世界に広がる日本の医療、健康製品

世界に広がる日本製の医療・健康製品の種類は豊富だ。国内でもよく知られている使いすてカイロや、紙おむつだけでなく、糖尿病患者が毎日インスリンを注射するときを使う痛みの少ない注射針、飲みこみやすいカプセル型内視鏡など日本の優れた技術が世界中で使われている。

日本は世界で何番目?

健康・福祉 1

項目	日本	アフリカ	ヨーロッパ
寿命 (歳)	88.9	62.6	76.9
幸福度 (点)	24.4	21.6	55.3

寿命は世界1位で幸福度は21位

世界ランキングから日本の課題が見えてくる

health & well-being